

114
A 2590
2

憲法第二十八條

日本臣民ハ安寧秩序ヲ妨ケス及臣民タル義務ニ反カサル限リニ於テ信教ノ自由ヲ有ス

衆議院議員撰舉法第十二條

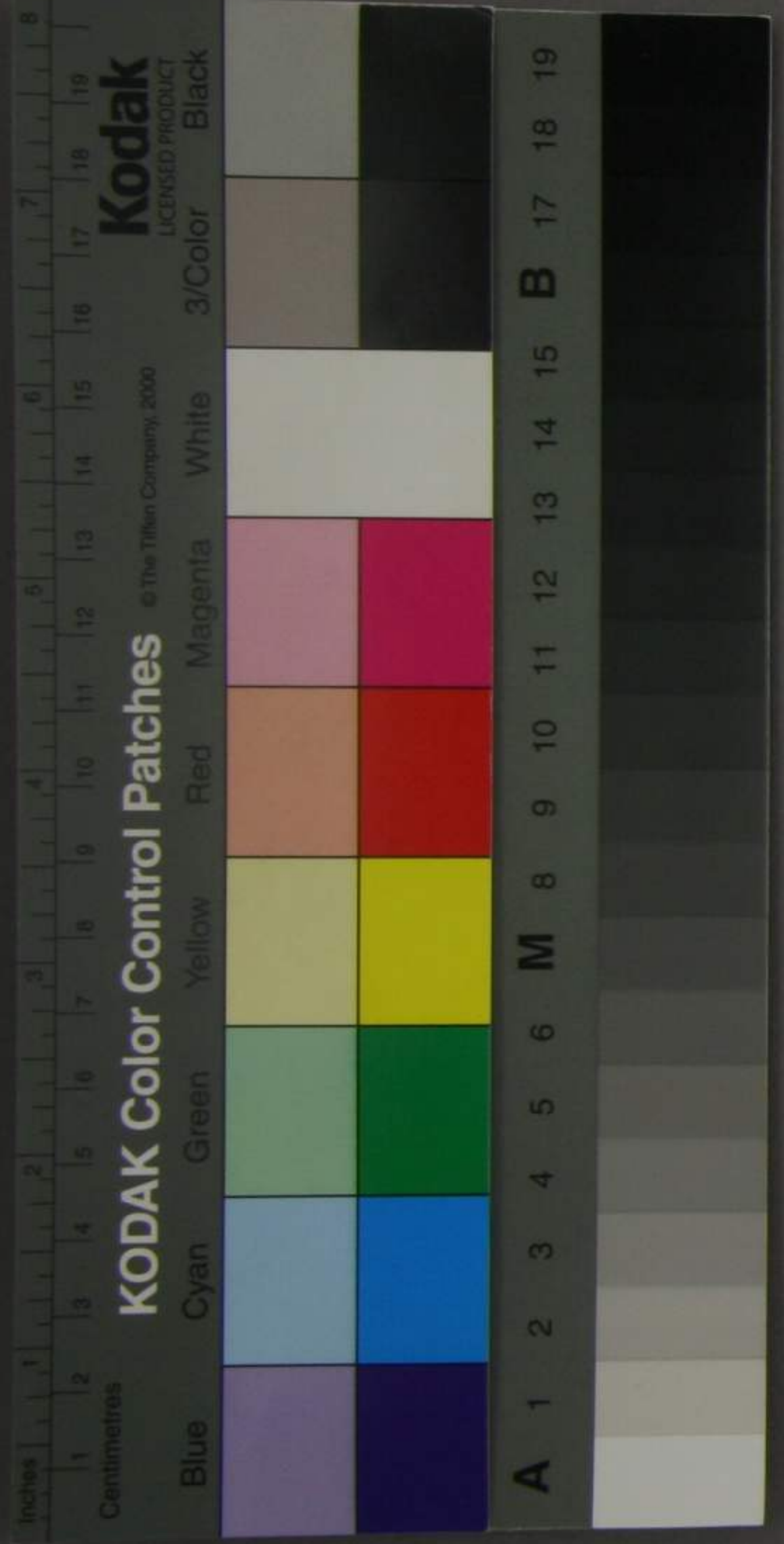
神官及諸宗ノ僧侶又ハ教師ハ被選人タルコトヲ得ス

貴族院伯子男爵議員選舉規則第二條

神官及諸宗ノ僧侶又ハ教師ハ被選人タルコトヲ得ス

府縣制第四條三項

大正十一年四月
大隈侯爵邸



前略 神官諸宗ノ僧侶又ハ教師ハ被選人タル
コトヲ得ス

郡制ヲ施行セサル島嶼府縣會議員選舉ノ件

明治三十年
勅令二二七号 第二條四項

本條ノ外府縣會議員ノ選舉ニ関シテハ府縣
制第四條第三項乃至第五項ヲ適用ス

府縣會議規則第十三條第四款

教導職ハ議員タルコトヲ得ス

郡制第十條三項

左ニ掲クルモノハ選舉ニ係ルト否トヲ問ハス

郡會議員タルコトヲ得ス

三 神官及諸宗ノ僧侶又ハ教師

市制第十條三項

左ニ掲クルモノハ市會議員タルコトヲ得ス

四 神官僧侶及其他諸宗教師

區町村會法第十條

前略 但府縣會議規則第十三條第一款第二款第三
款第四款ニ觸ルモノハ議員タルコトヲ得ス

町村制第十五條二項

左ニ掲クルモノハ町村會議員タルコトヲ得ス

四 神官僧侶其他諸宗教師

沖繩縣區制第三十條二項

左ニ掲クルモノハ被選舉權ヲ有セス

四 神官僧侶其他諸宗教師

北海道區制第三十一條二項

左ニ掲クルモノハ被選舉權ヲ有セス

四 神官僧侶其他諸宗教師

北海道一級町村制第三十二條二項

左ニ掲クルモノハ被選舉權ヲ有セス

四 神官僧侶其他諸宗教師

同二級町村制第二十八條二項

左ニ掲クルモノハ被選舉權ヲ有セス

四 神官僧侶其他諸宗教師

内務省訓令第二十二号

明治廿四年九月三日

佛道各宗派管長

佛道各宗ハ慈悲忍辱ヲ旨トシ衆生濟度ヲ目的ト爲シ宗祖先徳ノ芳躅ヲ追踐シ其本分ヲ恪守シ布教傳道ニ從事スヘキハ現ニ其宗制ニ掲ケ本大臣ニ於テ是ヲ認可セシ處ナリ然ルニ近來各宗ノ内徃々黨ヲ樹テ社ヲ結ヒ互ニ名利ヲ争ヒ健訟ノ風ヲ醸成スル弊有之僧侶ニシテ有間敷所業ニ付各管長ニ於テ自ラ率先シ徳義ノ上進ヲ冀圖シ風紀ノ頽廢ヲ匡正シ殊ニ宗務所ノ如キハ管長ノ指示ヲ受ケ宗内諸般ノ事務ヲ掌理スル場所ナルニ依リ公平無私ニシテ宗内徳望アル者ヲ登庸スル等總テ宗規ノ戒飾方ニ一層注意スヘシ特ニ管長ノ注意ヲ要スルノミナラス宗内各自ノ戒飾茲ニ出スシテ仍ホ其弊ヲ矯正スルコト能ハサルトキハ本大臣監督上臨機ノ處分ヲ爲スハ格別トシ其一宗ノ自カラ衰亡ニ歸スルハ必然ニ可有之假令其宗名ヲ存スルモ既ニ其實ヲ失ヒ宗祖先徳ニ對シ實ニ面目ナキ次第ニ可立至就テハ自今猛省警悟シテ一宗ノ安寧ヲ保持スヘシ

内務省訓第一号 明治二十年一月六日

北海道廳府縣

神佛教師及寺院住職タル者犯罪ノ處分ヲ受ク若クハ行政上妨害ノ行為アリト認ルモノハ相當處分方直ニ該管長、照會スヘシ

内務省訓第二号 明治二十年一月六日

神佛各管長

教師及寺院住職タル者犯罪ノ處分ヲ受ケ若クハ行政上妨害ノ行為アリト認メ地方官ヨリ照會ニ及フモノハ取調相當處分、上其都度當省へ届出ヘシ

本局口達 明治廿六年十二月

神道佛道各教宗派管長

神佛両道各派ノ教師僧侶タル者ハ善ク其教義宗旨ヲ講明シ公衆ヲ教導スルニ當リ苟モ偏黨ノ行為アル可ラス大政ニ容喙シ時事ニ狂奔スルカ如キハ其職分ト相容レス然ルニ方今動モスレハ世上ノ風潮ニ伴ヒテ政社ニ加入シ政談ヲ為シ甚シキニ至リテハカヲ宗教ニ藉リテ政治ヲ論議シ若クハカヲ政治ニ藉テ宣教ニ從事スルノ輩往々ナキニシモ

アラスト聞ク斯ノ如キハ苟モ身ヲ布教ニ委子タル教師僧侶ノ為ス可ラサル行為ナルヲ以テ適宜ノ取締法ヲ設ケ其宗派内ニ懇篤諭示シ以テ布教傳道ノ職分ヲ恪守セシム可シ命ニ依リ示達ス

内務省訓令第六号

明治廿七年二月六日

神佛各教宗派管長

布教傳道ニ從事スルモノハ超然政黨以外ニ特立スルニ非レハ政黨ノ競争ヨリシテ終ニ檀信徒ノ圓滿寺院ノ鞏固宗派ノ安寧秩序ヲ傷クルニ至ルノ恐ナシトセス殊ニ信教ヲ利用シテ政黨競争ノ器具トナスカ如キハ不穩當ノ至ニシテ衆議院議員選舉法第十二條ノ精神ニ違背スルノ嫌アルノミナラス萬一信徒ヲ誤ラシムルカ如キ事アラハ終ニ或ハ國家ノ安寧ヲ傷クルニ至ルノ虞ナシトセス依テ今回ノ衆議院議員改選ニ際シテモ教師僧侶タルモノニ於テ心得違ナキ様嚴重ニ訓諭シ置クヘシ

(参照)

法律第三号衆議院議員選舉法(明治二十二年二月十一日)抄録

第十二條 神官及諸宗ノ僧侶又ハ教師ハ被選人タルヲ得ス

本局秘甲第二五三号通牒 明治二十七年十月十五 北海道廳警視廳府縣

別紙神佛各教宗派管長ハ及通牒候條御承知置監督上御注意有之度命ニ依リ此段申進候也

追テ本件ニ関シ神佛各教宗派部内ニ於テ不都合ノ行為有之ト御思量ノ上ハ其事實ヲ具シ御内申有之度添テ申進候也

本局社甲第一一五号通牒 明治二十八年五月十五 神道佛道各教宗派管長

別紙之通神道佛道各教宗派管長ニ及通達候間教師僧侶ニシテ不都合之行為アルトキハ嚴重御處分有之候様致度命ニ依リ此段申進候也

神道佛道各教宗派教師僧侶タルモノハ其教義宗旨ヲ講説シ布教傳道ニ從事シ苟モ偏黨ノ行為アルヘカラス國政ニ容喙シ政事ヲ論議スルカ如キハ其本分ト相容レサルニ付嚴重取締有之度旨明治

二十六年十二月内務大臣ノ命ニ依リ本官ヨリ示達致置候處近頃教師僧侶中其本分ヲ忘レ政治ニ奔走シ時事ニ関與スルモノアリ殊ニ對清戰爭漸ク其局ヲ結ヒ五月十三日詔勅及勅令ノ公布セラレタルニ當リ私ニ其條款ニ不滿ヲ抱キ往々カヲ宣教ニ藉リテ排外的感念ヲ挑發セシメ以テ媾和事件ノ進行ヲ妨害セントスルモノアルヤニ相聞ユ右ハ布教傳道ヲ以テ自任スル教師僧侶ノ為スヘカサル行為タルノミナラス敵愾教唆ノ餘兇徒ヲ出ス如キコトアラハ實ニ容易ナラサル儀ニシテ國家ノ體面ニ関シ治安ヲ妨害スルコト尠ナカラス本年四月二十一日及五月十三日詔勅ノ御趣旨ニ反戾シ教師僧侶トシテ曠職ノ責等閑ニ附スヘカサル次第ニ付此際一層取締方ヲ警戒注意シ派内教師僧侶ヲシテ不都合ノ行為無之様嚴重示諭有之度大臣ノ命ニ依リ此段申進候也

社寺局長

神道佛道各教宗派管長宛

教師僧侶ハ專ラ布教傳道ニ従事スルモノナルヲ以テ大政ニ容喙シ改社ニ加入レ政治ノ競争ニ関與スヘカヲサレ事ハ従前屢訓戒スル所ナルニ依リ平素職掌ヲ嚴守シ苟モ心得違ノ挙動ナカレハキハ勿論ナリト並モ今回衆議院議員選舉ニ際シ自己ノ選舉權ヲ行フノ外直接ト間接トヲ問ハス之ニ干預スル事アリテハ本人失職ノ責ヲ免カレサルノミナラス為之選舉ノ公正ヲ失シ徒ニ紛擾ヲ増加シ不都合ノ儀ニ付此際教師僧侶ヲシテ各自警省シ不都合ノ行為無之様訓示シ特ニ其舉動ニ對シ十分注意御監督可有之命ニ依リ此段申進候也

内務省

Blank page with vertical lines.

明治三十一年二月二日 社寺局長

神佛敎宗派管長宛

(各通)

Faint vertical text in columns, likely bleed-through from the reverse side of the page. The text is mostly illegible due to fading and bleed-through.

大隈
總理大臣
殿

必報
殿





板垣内務大臣

内務省用